

平成29年度第3回 新潟県産婦人科医会研修会 (兼 母体保護指定医師講習会)のご案内

会員のさらなるレベルアップと若き産婦人科医に医会の魅力を理解していただくために、平成22年度から新潟県産婦人科医会主催の研修会を年2回開催してきました。平成26年度から母体保護指定医師講習会も兼ねて年3回行うことになり、今回は新潟地区にて開催いたします。

母体保護指定医師講習の要件も2時間以上含んでおり、母体保護指定医師の新規申請や更新に2年間に1回の必要な受講証となります。興味ある教育講演を3つそろえました。母体保護法指定医師研修会参加証取得には3講演全ての聴講が必須ですが、それ以外の皆様には興味ある講演のみの聴講も可能です。研修意欲に燃える新潟県内外の産婦人科医、および産婦人科医療にかかわるメディカルスタッフも含め積極的な参加を歓迎いたします。

日時: 平成30年1月28日(日)10:00～13:25(日時が変更になりました)

場所: 新潟グランドホテル 3階 悠久の間

会費: 産婦人科医師(後期研修医含) 2,000円

他科医師、初期研修医、助産師・看護師・保健師、学生等 無料

情報提供 10:00～10:10 「ヤーズフレックス配合錠について」 バイエル薬品株式会社

1. 教育講演1 10:10～11:10 <カリキュラム3:医療安全・救急処置に関するもの>

座長:とくなが女性クリニック院長 徳永昭輝先生

「妊産婦死亡症例検討評価委員会からみえてきたもの ～母体安全のための10則～」

聖隷浜松病院 産婦人科・総合周産期母子医療センター 産婦人科部長 村越 毅先生

休憩5分

2. 教育講演2 11:15～12:15 <カリキュラム2:母体保護法の趣旨と適正な運用に関するもの>

座長:新潟県産婦人科医会副会長 吉谷徳夫先生

「OC/LEP 普及のために～性教育の役割も含めて～」

あおもり女性ヘルスケア研究所 所長 蓮尾 豊先生

休憩10分

3. 教育講演3 12:25～13:25 <カリキュラム1:生命倫理に関するもの>

座長:新潟県産婦人科医会会長 児玉省二先生

「産科医療で行う母子のメンタルヘルスケアの重要性と実践」

三重大学 保健管理センター・大学院医学系研究科環境社会医学講座 教授 岡野 禎治先生

<注意事項は裏面に記載しています>

共催

新潟県産婦人科医会・新潟産科婦人科学会・新潟県医師会
バイエル薬品株式会社

<注意事項>

- ※ ~~会場の準備の都合上、参加予定の方は1月12日(金)までに同封のはがきにてご返事をお願いいたします。~~
- ※ 日本産婦人科医会会員には医会シールを発行します。日本産科婦人科学会会員には e-医学会カードにて研修出席証明を行います。また3講演とも日本専門医機構の単位付与講習に申請中です(ただし各講演とも開始 10 分前から開始後 10 分以内の間に講習参加受付が必要です)。 希望する1～2講演のみでも日本専門医機構の各单位が付与されます。
- ※ 母体保護指定医師講習会を3講演すべて受講した「希望者」には、新潟県医師会から母体保護法指定医師研修会参加証を発行します。(新潟県医師会会員は無料ですが、非会員は別途手数料(1万円)がかかります。)
- ※ 講演会終了後、情報交換会を行います
- ※ 参考資料:
 - (1) 妊産婦死亡症例検討評価委員会、日本産婦人科医会 母体安全への提言 2016. Vol7 (H29年8月) www.jaog.or.jp/wp/wp-content/uploads/2017/08/botai_2016.pdf
 - (2) 日本産科婦人科学会編 OC・LEP ガイドライン 2015 年度版,
 - (3) 日本産婦人科医会 研修ノート No97「社会的・精神的な援助が必要な妊産婦への対応」(H29年1月),
 - (4) 日本産婦人科医会 妊産婦メンタルヘルスマニュアル (H29年3月)
- ※ 当日はご参加いただいた確認のため、ご施設名・ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。ご記帳いただいたご施設名・ご芳名は、県医師会への母体保護指定医師講習会参加報告のため、ならびに医薬品の適正使用情報および医学・薬学に関する情報の提供のために利用させていただきます。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。